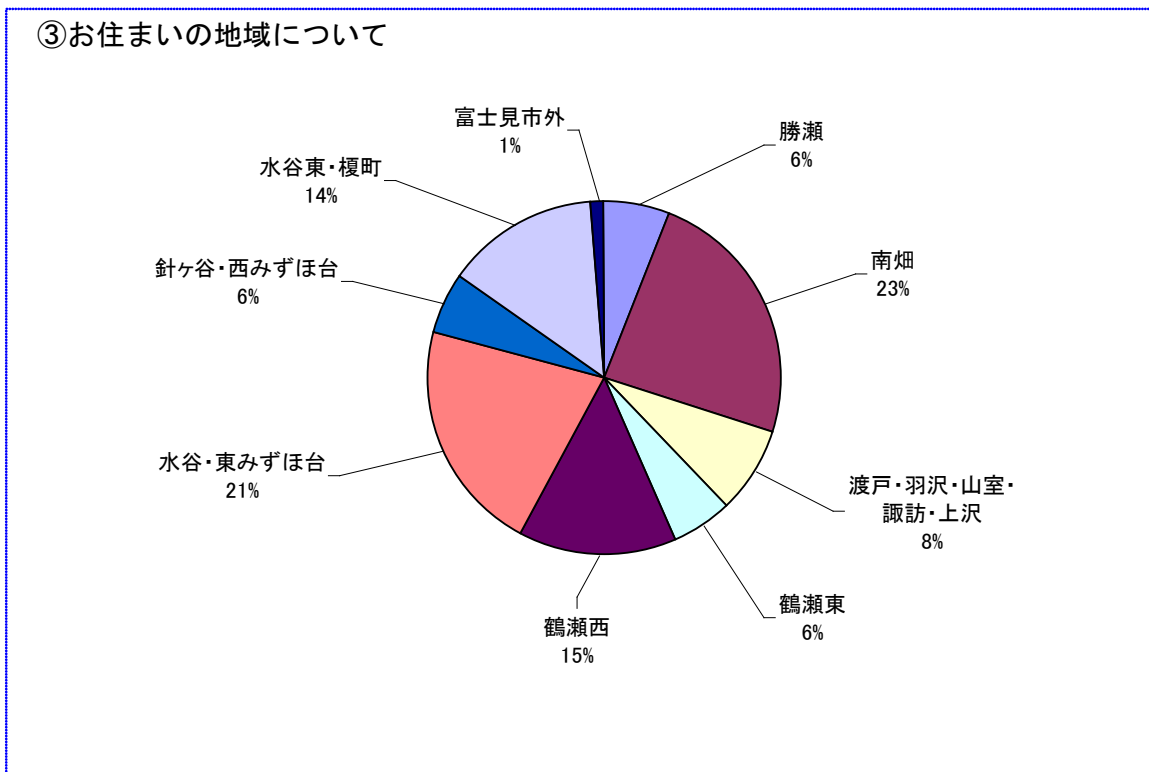
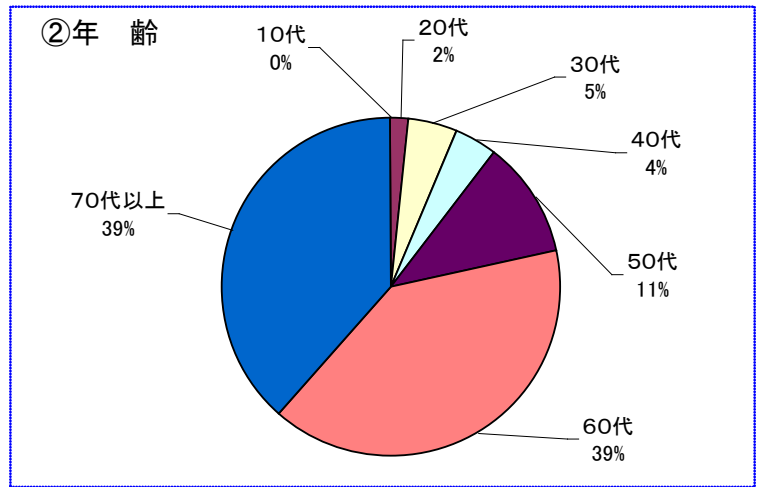
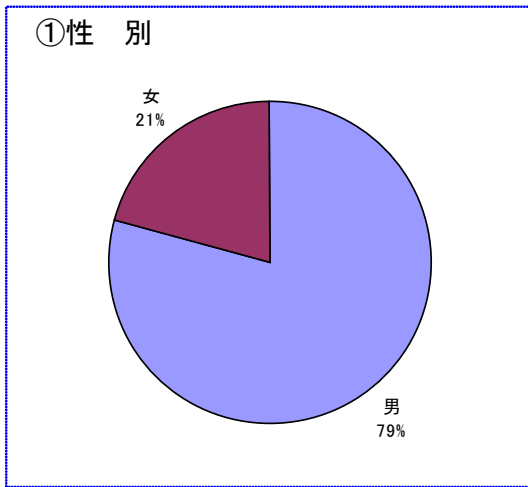


第5次基本構想・前期基本計画（案）地域説明会を開催しました

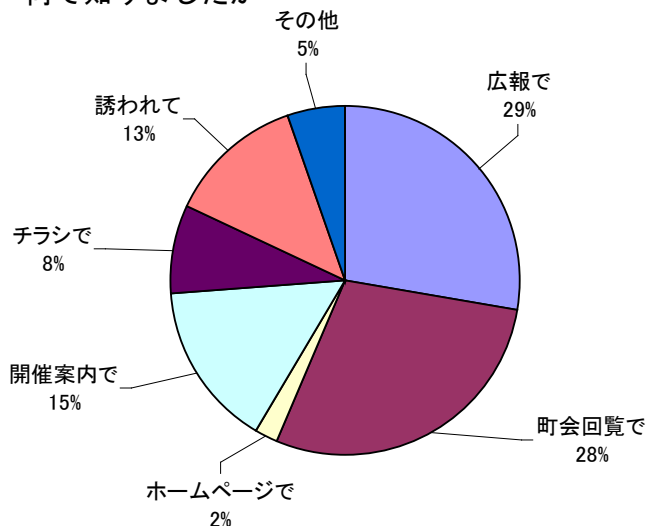
1 参加人数

日程	9/27(月)	9/28(火)	9/29(水)	9/30(木)	10/3(日)	10/5(火)	10/7(木)	合計
会場	みずほ台コミュニティセンター	鶴瀬コミュニティセンター	南畑公民館	水谷東公民館	ふじみ野交流センター	水谷公民館	鶴瀬西交流センター	
人数	9	19	60	28	22	49	49	236

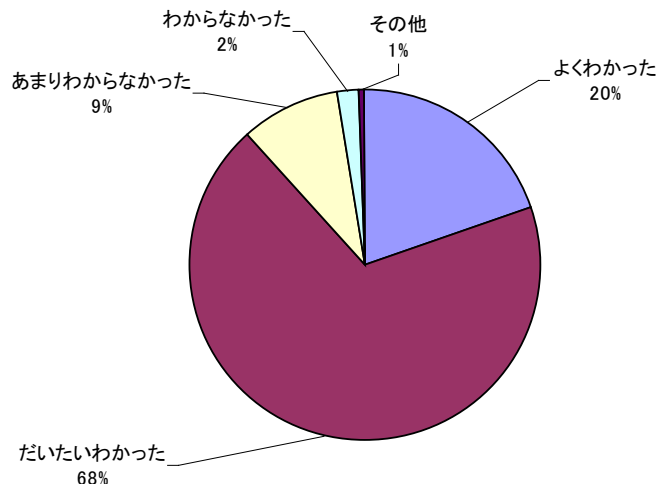
2 アンケート集計結果



④地域説明会を 何で知りましたか



⑤説明について



⑥主な自由意見

◆説明会について

- ・市役所が身近に感じられるよう、今後も話合いが出来る機会を設けてほしい。
- ・説明会をもっと増やしてほしい。
- ・遠い存在と思っていた市役所が、本日の説明会で身近に思えるようになった。
- ・具体的な事業内容の説明会も実施してほしい。
- ・より多くの市民が参加できるような工夫を。
- ・休日でも 20 代の参加がなく残念に感じる。
- ・説明や回答が抽象的で理解しづらい。
- ・市が一生懸命対応している姿勢は感じが良い。
- ・市民の意見を聞くことが出来て勉強になった。
- ・説明会は市民協働のまちづくりを進める上で意義あることと思う。
- ・一番大事でもっとも時間をかけた市の説明者が事務局担当とはいかがなものか。
- ・公民一体となって目的を達成するようすり合せを随時行うことが望ましい。
- ・前期、中期、後期に分けて説明してほしい。
- ・基本計画に沿った質問ではなく現在の問題が話題になり過ぎた。
- ・陳情の場ではないので発言する側もルールやマナーが必要。

◆基本構想・基本計画について

- ・「理念」は良く出来ている。
- ・第 4 次基本構想の達成状況はどうなっているか。
- ・今までの計画と実績について説明がないので理解しにくい。
- ・財政の裏づけのない計画では上すべりと思う。
- ・現場をもっと認識した上で文章作成に取り掛かる方向性を願う。

- ・将来の人口構想を見極め、なお一層の行財政改革に取り組んでほしい。
- ・抽象的表現に止まるところがかなり見受けられた。具体的な表現とより多くの数字を盛り込んだ内容にしてほしい。
- ・何を重点的に行うのかがよくわからなかった。
- ・費用削減が先行して収入面の積極的な具体策があまり見えなかった。
- ・項目ごとのQ&Aを入れるべき。
- ・具体性に乏しく、出金・入金のバランスを踏まえた施策かが不明。財政見通しがまず先にあるべき。
- ・具体的にどうしていくか、いつまでにどこまで進めるか、その財源や使用する金額を明確にしていくことが大事だと思う。
- ・計画が項目の羅列で総花的だが、最終的には財政面との兼合いから、優先度をつけて絞り込む必要がある。
- ・ホームページで資料を読むと総花的な感を受けたが、本日の話で「バランスのとれた」とあり、理解できたように思う。

◆「第1章 未来を担う子どもを育み、育ちあう人のまち」について

- ・子ども達の人口減少に対する具体的な対応が必要。

◆「第2章 健康で生きいき、相互に支えあう人のまち」について

- ・高齢者の医療費の増大、高負担を少しでも減らす対策を。
- ・良質の医師のいる病院の充実を。
- ・医療費をおさえるため検診を充実してほしい。
- ・市役所に手話通訳者を入れてほしい。

◆「第4章 にぎわいと活力をつくる人のまち」について

- ・農産物の旬にあわせたイベントや商工会との共同企画で地場産物をアピールしてはどうか。
- ・産業の誘致、道の駅・農産物直売所の開設を。
- ・特色あるまちづくりとして農業のブランド化、商工業、企業の誘致を進め、活力となる財源の確保を。
- ・市の活性化とは人を大事にすることから始まると思う。
- ・市の地域資源を産学連携で育成し、地元の住民が利用するルートを開発してほしい。
- ・富士見のいいところ広め隊で、富士見市を全国に知らしめるようなまちづくりをお願いしたい。

◆「第5章 安心、安全、快適な地域をつくる人のまち」について

- ・幹線道路、秩序ある開発プランが地域の発展には必要。
- ・経済発展のため、市の中央に東西の広域幹線が必要ではないか。
- ・循環バスの本数をふやしてほしい。
- ・地域によってはゴミを個別収集するしかなく、有料化とセットで検討したらどうか。
- ・水子・諏訪地区整備事業について、市街化編入とのことだが、人口減少に伴い、果たし

で活性化になるか心配である。

- ・リブレイブ都市整備について、過去 20 年位手付かずだが地域発展と活性化は大丈夫か。
- ・鶴瀬駅西口土地区画整理事業について、駅前の畑地を早く開発してほしい。鶴馬地区の住居表示を早急にしてほしい。

◆「第 6 章 市民参加・協働により、豊かな自治をつくる人のまち」について

- ・市民の力を市政に反映する、市民が動いて市政を動かす姿勢が重要であると感じた。
- ・ともに考え、ともに行動し、人の意見をきき、地域交流し、皆で問題を解決することが大事。
- ・情報公開は従前の市政と比べ評価したい。
- ・町会長が熱意を持って活動されていることがわかり、頼もしい限りと感じた。
- ・主役は町会ではなく市民であるという意識を持ってほしい。
- ・市と町会は、新しい住民とコミュニケーションをとり、新しい住民の声を聞きだし、新しい住民の立場、考えを尊重した行動をお願いしたい。
- ・市民と市がいっしょに頑張っていくといっても、なかなか出来ず困っているので行政での支援が大切と思う。

◆その他

- ・公民館に「地域の意見箱」のようなものを置いてはどうか。
- ・地域説明会の日程とパブリックコメント応募期限との関連はどうなっているか。
- ・市ホームページと高齢者施設のホームページをリンク付けしてほしい。
- ・就職氷河期の 30 代を正規採用する方向を望む。
- ・市制 40 周年を記念して、河津桜に対抗して富士見桜と命名し、市の名所にしてほしい。
- ・市民一人ひとりが協力し、皆でよりよい富士見市づくりに協力していきたい。
- ・歩道がタイルだと車イスやベビーカーはととても通りにくい。人命を第一に考えてほしい。